



2014年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2013年10月31日

上場会社名 株式会社マキタ 上場取引所 東・名
 コード番号 6586 URL <http://www.makita.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 堀 司郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 青木 洋二 (TEL) 0566(97)1717
 四半期報告書提出予定日 2013年11月11日 配当支払開始予定日 2013年11月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2014年3月期第2四半期の連結業績 (2013年4月1日~2013年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014年3月期第2四半期	185,886	22.9	25,717	7.0	27,020	19.1	19,104	20.3
2013年3月期第2四半期	151,232	△1.2	24,030	△10.8	22,693	△7.4	15,874	△7.2

(注) 四半期包括利益 2014年3月期第2四半期 36,380百万円 (3,556.3%) 2013年3月期第2四半期 995百万円 (-%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2014年3月期第2四半期	140.74	-
2013年3月期第2四半期	116.94	-

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2014年3月期第2四半期	478,444	405,321	402,203	84.1
2013年3月期	440,974	376,332	373,543	84.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2013年3月期	-	15.00	-	54.00	69.00
2014年3月期	-	18.00	-	-	-
2014年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2014年3月期期末および年間配当金予想額については未定です。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2014年3月期の連結業績予想 (2013年4月1日~2014年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	16.3	49,000	8.0	50,400	10.3	35,700	14.9	263.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料 P.4「簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 (注) 詳細は、添付資料 P.4「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2014年3月期2Q	140,008,760株	2013年3月期	140,008,760株
② 期末自己株式数	2014年3月期2Q	4,269,147株	2013年3月期	4,262,833株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2014年3月期2Q	135,743,127株	2013年3月期2Q	135,749,263株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

- ・当社は、年間配当金 18 円を下限とし、連結配当性向 30%以上とすることを利益配分の基本方針としています。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の連結当社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定いたします。

この方針に従い、2014年4月開催の取締役会において、連結配当性向が30%以上となるように配当額を決定し、同年6月開催の定時株主総会に諮る予定です。

* 連結配当性向 = 1株当たり年間配当金 ÷ 1株当たり連結当社株主に帰属する当期純利益(特殊要因控除後) × 100

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 要約セグメント情報 【所在地別セグメント情報】	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 連結業績および通期の予想	10
(2) 連結地域別売上高の推移	10
(3) 連結売上計上レートの推移	10
(4) 生産比率の推移（台数ベース）	10
(5) 連結 設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間の世界情勢を見ますと、西欧では欧州債務問題以降低迷していた景気に回復の兆しが見られました。一方で、これまで堅調に推移していたロシア経済は減速傾向を示しました。米国では、住宅市場に底堅さが見られるなど景気は緩やかに回復しました。アジアでは、中国経済に力強さが欠けるものの東南アジア諸国の経済は概ね堅調に推移しました。日本では政府や日銀による金融緩和策などを背景に景況感が好転しました。

このような情勢の中で当社グループは、開発面では、リチウムイオンバッテリーシリーズに高容量の 4Ah バッテリーを加えラインアップを充実させたほか、小型・軽量化、低騒音・低振動を追求した電動工具、充電式工具、OPE^(注)の製品群を継続的に拡充しました。生産面では、需要の変化に対応した生産体制を整備するため、主として中国工場、ルーマニア工場およびタイ工場の機能を強化するとともに、高品質ブランドを維持するための品質管理体制の充実に努めました。営業面では、国内において 2013 年 7 月に充電式草刈機のテレビ CM を放映し、電動工具のみならず OPE 分野におけるブランドイメージの浸透を図りました。海外においては、新設したマレーシア現地法人が本格的に営業活動を開始するなど、多様化するニーズに対応し、お客様に密着した販売・アフターサービスの体制の維持・向上に努めました。

なお、当社は OEM 供給を受けるなどの取引実績があるシャープ株式会社が保有するセンサー等の先進のエレクトロニクス技術を評価しており、5 月 14 日付で業務提携の基本合意に至りました。その後、両社で協議を進めた結果、当社製品群の拡充、開発スピードの迅速化、調達や販売などバリューチェーンの相互活用を通じてビジネスの拡大を図るため、9 月 18 日付で業務・資本提携契約を締結しました。これにより、当社はシャープが実施した 100 億円の第三者割当を引き受け、10 月 22 日に払込みを完了しております。

当第 2 四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、国内における販売が好調であったことに加え、ドルおよびユーロなどの主要通貨が前年同期比で円に対し上昇した影響もあり、売上高は前年同期比 22.9%増の 185,886 百万円となりました。利益面においては、棚卸資産に含まれる未実現利益消去額が大幅に増加し売上原価率が悪化したことなどから、営業利益は前年同期比 7.0%増の 25,717 百万円（営業利益率 13.8%）に留まりました。また営業外損益については、前年同期の営業外損失 1,337 百万円に対し、為替差損の減少や有価証券実現益の増加などにより、営業外利益 1,303 百万円に転じたため、税金等調整前四半期純利益は前年同期比 19.1%増の 27,020 百万円（税金等調整前四半期純利益率 14.5%）、当社株主に帰属する四半期純利益は同 20.3%増の 19,104 百万円（当社株主に帰属する四半期純利益率 10.3%）となりました。

地域別の売上高については、次のとおりです。

国内は、インパクトドライバを中心としたリチウムイオンバッテリー製品群の拡充やテレビ CM 効果、消費税引き上げを控えた住宅需要増などにより売上が引き続き好調であったことから、前年同期比 8.6%増の 29,536 百万円となりました。

欧州は、好調に推移していたロシア向けの販売にかげりが見られたものの、南欧で底打ち感が出てきたことに加え、前年同期と比べて大幅な円安ユーロ高となったことなどから、前年同期比 33.5%増の 82,325 百万円となりました。

北米は、前年同期と比べて為替レートが大幅に円安ドル高に推移したことや、ホームセンター向け売上が好調であったことなどから前年同期比 26.6%増の 24,561 百万円となりました。

アジアは、東南アジア諸国の需要は国によって強弱感があつたものの、中国での販売が持ち直したことなどから、前年同期比 15.8%増の 16,500 百万円となりました。

その他地域では、需要に回復が見られた中南米は前年同期比 32.3%増の 14,564 百万円となりました。一方、オセアニアは需要の減速により前年同期比 6.9%増の 9,863 百万円、中近東・アフリカは政情不安により経済活動が停滞したため同 0.7%増の 8,537 百万円に留まりました。

(注) OPE は、園芸用・農業用・林業用など屋外で使用する各種工具機器(Outdoor Power Equipment)の略称です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の為替レートが前期末に比べ円安となったことにより、円換算後の貸借対照表計上額が増加しました。

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末に比べ37,470百万円増加し、478,444百万円となりました。主な要因は、現金及び現金同等物および短期投資の増加によるものです。

負債合計は、前期末に比べ8,481百万円増加し、73,123百万円となりました。主な要因は短期借入金や支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことによるものです。

資本合計は、前期末に比べ28,989百万円増加し、405,321百万円となりました。主な要因は主要通貨に対する円レートの下落による為替換算調整勘定の変動によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、販売が堅調に推移したことに加え、円に対しドルやユーロなどの主要通貨が上昇したことから、売上高については前回発表予想(2013年4月26日)を上回りました。一方、棚卸資産に含まれる未実現利益消去額が大幅に増加し売上原価率が悪化したことなどから、利益面は予想を下回りました。これに加え、第3四半期以降における世界の需要動向は不透明な状況が続き、企業間競争の激化など依然厳しい経営環境が予想されます。また生産の効率化を目的に生産体制を見直し、2014年3月期をもって沼津工場での生産を終了する予定です。これに伴い下期に一時費用の発生を見込んでおります。以上の要因により、通期業績予想を修正します。

通期(2013年4月1日~2014年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	345,000	56,000	57,500	39,000	287.30
今回修正予想(B)	360,000	49,000	50,400	35,700	263.00
増減額(B-A)	15,000	△7,000	△7,100	△3,300	-
増減率(%)	4.3	△12.5	△12.3	△8.5	-
(ご参考) 前期 2013年3月期	309,630	45,366	45,691	31,076	228.92

[前提条件] 2014年3月期 第3四半期以降の為替レート 1米ドル=95円、1ユーロ=125円

2014年3月期 通期の為替レート 1米ドル=97円、1ユーロ=127円

[ご参考] 2013年4月26日公表時の通期為替レート 1米ドル=95円、1ユーロ=125円

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりますので、実際の業績は様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用については、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。

(3) 会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

2013 年 4 月 1 日より、当社および一部の連結子会社において定率法を採用している有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更しました。

この変更は、当社グループの生産のグローバル化の推進により海外生産子会社における量産体制が確立したことで、日本国内の工場を主として需要の安定した高付加価値製品の生産拠点と位置付け、有形固定資産の経済的便益が概ね安定的に消費され、定額法がより実態に即した合理的な費用配分であると判断したことによるものです。また、見積耐用年数についても使用実態に合わせた見直しを行いました。

これらの変更により、当第 2 四半期連結累計期間の減価償却費は 436 百万円増加し、当社株主に帰属する四半期純利益は 273 百万円、1 株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、2 円 01 銭それぞれ減少しています。

(その他の包括利益累計額からの組替金額に関する開示)

2013 年 2 月、米国財務会計基準審議会は基準編纂書アップデート第 2013-02 号「その他の包括利益累計額からの組替金額の報告」を発行しました。基準編纂書アップデート第 2013-02 号は、その他の包括利益累計額から当期純利益に組み替えられた金額を、当期純利益が表示されている計算書または注記のいずれかにおいて、当該計算書の科目ごとに開示することを要求しております。当社グループにおいては、2013 年 4 月 1 日より開始する第 1 四半期より適用しております。このアップデートの適用による当社グループの経営成績、財政状態およびキャッシュ・フローへの影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (2013年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び現金同等物		62,283		72,461
2 定期預金		13,262		13,887
3 短期投資		38,060		43,978
4 受取手形及び売掛金				
受取手形	1,398		1,182	
売掛金	53,583		57,725	
貸倒引当金	△ 899	54,082	△ 858	58,049
5 棚卸資産		138,953		147,723
6 繰延税金資産		5,533		5,620
7 その他の流動資産		11,102		13,794
流動資産合計		323,275	73.3	355,512
II 有形固定資産				
1 土地		22,710		22,890
2 建物及び構築物		84,482		87,500
3 機械装置及び備品		80,484		83,768
4 建設仮勘定		3,349		4,886
		191,025		199,044
5 減価償却累計額	△ 104,740		△ 109,601	
有形固定資産合計		86,285	19.6	89,443
III 投資その他の資産				
1 投資		18,461		19,558
2 のれん		721		721
3 その他の無形固定資産 (純額)		4,549		4,615
4 繰延税金資産		961		656
5 その他の資産		6,722		7,939
投資その他の資産合計		31,414	7.1	33,489
資産合計		440,974	100.0	478,444

区分	前連結会計年度 (2013年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 短期借入金	1,695		3,938	
2 支払手形及び買掛金	21,910		23,890	
3 未払金	5,556		6,669	
4 未払費用	7,148		7,501	
5 未払給与及び賞与	8,295		8,661	
6 未払法人税等	5,221		6,390	
7 繰延税金負債	129		216	
8 その他の流動負債	6,371		7,733	
流動負債合計	56,325	12.8	64,998	13.6
II 固定負債				
1 長期債務	8		8	
2 退職給付引当金	3,513		3,712	
3 繰延税金負債	3,136		3,121	
4 その他の負債	1,660		1,284	
固定負債合計	8,317	1.9	8,125	1.7
負債合計	64,642	14.7	73,123	15.3
(資本の部)				
I 当社株主の資本				
1 資本金	23,805		23,805	
2 資本剰余金	45,421		45,421	
3 利益剰余金				
利益準備金	5,669		5,669	
その他の利益剰余金	338,239		350,013	
4 その他の包括利益(△損失)累計額	△ 28,064		△ 11,142	
5 自己株式、取得原価	△ 11,527		△ 11,563	
当社株主の資本合計	373,543	84.7	402,203	84.1
II 非支配持分	2,789	0.6	3,118	0.6
資本合計	376,332	85.3	405,321	84.7
負債及び資本合計	440,974	100.0	478,444	100.0

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)
発行可能株式総数(普通株式)	496,000,000 株	496,000,000 株
発行済株式数(普通株式)	140,008,760 株	140,008,760 株
発行済株式数(自己株式除く)	135,745,927 株	135,739,613 株
自己株式数(普通株式)	4,262,833 株	4,269,147 株

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(四半期連結損益計算書)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年 4月 1日 至 2012年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2013年 4月 1日 至 2013年 9月30日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	151,232	100.0	185,886	100.0
II 売上原価	94,136	62.2	121,063	65.1
売上総利益	57,096	37.8	64,823	34.9
III 販売費及び一般管理費等	33,066	21.9	39,106	21.1
営業利益	24,030	15.9	25,717	13.8
IV 営業外損益				
1 受取利息及び配当金	770		1,086	
2 支払利息	△ 115		△ 135	
3 為替差損益(純額)	△ 1,708		△ 880	
4 有価証券実現損益(純額)	△ 284	△ 0.9	1,232	0.7
税金等調整前四半期純利益	22,693	15.0	27,020	14.5
V 法人税等				
1 当期税額	6,808		8,419	
2 期間配分調整額	△ 7	4.5	△ 622	4.2
四半期純利益	15,892	10.5	19,223	10.3
VI 非支配持分に帰属する 四半期純利益	18	0.0	119	0.0
当社株主に帰属する 四半期純利益	15,874	10.5	19,104	10.3

(四半期連結包括利益計算書)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年 4月 1日 至 2012年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2013年 4月 1日 至 2013年 9月30日)	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 四半期純利益		15,892		19,223
II その他の包括利益(△損失) - (税効果調整後)				
1 為替換算調整額	△ 13,983		15,705	
2 未実現有価証券評価損益	△ 1,036		1,342	
3 年金債務修正額	122	△ 14,897	110	17,157
四半期包括利益(△損失)		995		36,380
III 非支配持分に帰属する 四半期包括利益(△損失)		△ 190		354
当社株主に帰属する 四半期包括利益(△損失)		1,185		36,026

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月 1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年9月30日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 四半期純利益	15,892	19,223
2 営業活動による純増(△純減)への調整		
減価償却費	3,549	4,573
法人税等期間配分調整額	△ 7	△ 622
売却可能有価証券実現損益(純額)	284	△ 1,232
固定資産売却損益(純額)	20	74
資産・負債の変動		
受取手形及び売掛金	△ 2,477	△ 2,028
棚卸資産	2,540	948
支払債務及び未払費用	△ 2,784	1,904
未払法人税等	△ 863	△ 645
退職給付引当金及び前払年金費用	△ 571	△ 879
その他(純額)	△ 397	203
営業活動による純増	15,186	21,519
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 資本的支出	△ 4,055	△ 5,865
2 売却可能有価証券の購入	△ 2,796	△ 14,981
3 満期保有有価証券の購入	△ 1,216	-
4 売却可能有価証券の売却	-	9,139
5 売却可能有価証券の償還	61	100
6 満期保有有価証券の償還	2,100	2,800
7 固定資産の売却	449	366
8 定期預金の預入	△ 6,197	△ 13,109
9 定期預金の解約	12,814	12,931
10 その他(純額)	△ 409	△ 303
投資活動による純増(△純減)	751	△ 8,922
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 当初の返済期限が3ヶ月を超える借入金による調達	1,638	3,394
2 当初の返済期限が3ヶ月を超える借入金の返済	△ 1,832	△ 958
3 自己株式の取得及び売却(純額)	△ 8	△ 35
4 配当金	△ 7,738	△ 7,330
5 その他(純額)	△ 163	△ 25
財務活動による純減	△ 8,103	△ 4,954
IV 換算レートの変動に伴う影響額	△ 180	2,535
V 現金及び現金同等物の増加	7,654	10,178
VI 現金及び現金同等物期首残高	44,812	62,283
VII 現金及び現金同等物四半期末残高	52,466	72,461

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 要約セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	37,497	62,489	19,437	6,387	25,422	151,232	-	151,232
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,740	1,856	1,184	53,688	22	78,490	△ 78,490	-
計	59,237	64,345	20,621	60,075	25,444	229,722	△ 78,490	151,232
営業費用	52,914	57,584	19,561	53,289	22,182	205,530	△ 78,328	127,202
営業利益(△損失)	6,323	6,761	1,060	6,786	3,262	24,192	△ 162	24,030

当第2四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	40,209	82,853	24,980	8,574	29,270	185,886	-	185,886
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,787	2,064	1,784	79,941	59	111,635	△ 111,635	-
計	67,996	84,917	26,764	88,515	29,329	297,521	△ 111,635	185,886
営業費用	58,474	77,567	25,507	77,497	27,100	266,145	△ 105,976	160,169
営業利益(△損失)	9,522	7,350	1,257	11,018	2,229	31,376	△ 5,659	25,717

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報 2014年3月期 第2四半期決算補足資料(連結)

(1) 連結業績および通期の予想

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2011年9月期 第2四半期累計期間	2012年9月期 第2四半期累計期間	2013年9月期 第2四半期累計期間	2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期予想
売上高	153,036 14.4 %	151,232 △ 1.2 %	185,886 22.9 %	309,630 4.7 %	360,000 16.3 %
国内	25,263 13.9 %	27,189 7.6 %	29,536 8.6 %	56,555 6.4 %	59,500 5.2 %
海外	127,773 14.5 %	124,043 △ 2.9 %	156,350 26.0 %	253,075 4.3 %	300,500 18.7 %
営業利益	26,953 23.4 %	24,030 △ 10.8 %	25,717 7.0 %	45,366 △ 6.5 %	49,000 8.0 %
税金等調整前 当期純利益	24,514 12.7 %	22,693 △ 7.4 %	27,020 19.1 %	45,691 △ 2.7 %	50,400 10.3 %
当社株主に帰属する 当期純利益	17,104 13.1 %	15,874 △ 7.2 %	19,104 20.3 %	31,076 △ 4.4 %	35,700 14.9 %
1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	124.16 円	116.94 円	140.74 円	228.92 円	263.00 円
1株当たり配当金	15.00 円	15.00 円	18.00 円	69.00 円	—
配当性向	12.1 %	12.8 %	12.8 %	30.1 %	—
従業員数	12,177 名	12,793 名	12,746 名	12,680 名	—

(注) 連結業績予想に関する定性的情報は3ページをご参照下さい。

(2) 連結地域別売上高の推移

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2011年9月期 第2四半期累計期間	2012年9月期 第2四半期累計期間	2013年9月期 第2四半期累計期間
日本	25,263 13.9 %	27,189 7.6 %	29,536 8.6 %
欧州	64,604 13.3 %	61,688 △ 4.5 %	82,325 33.5 %
北米	19,822 7.3 %	19,400 △ 2.1 %	24,561 26.6 %
アジア	14,136 24.1 %	14,246 0.8 %	16,500 15.8 %
その他	29,211 18.1 %	28,709 △ 1.7 %	32,964 14.8 %
中南米	12,618 31.1 %	11,005 △ 12.8 %	14,564 32.3 %
オセアニア	9,586 21.5 %	9,225 △ 3.8 %	9,863 6.9 %
中近東・アフリカ	7,007 △ 3.0 %	8,479 21.0 %	8,537 0.7 %
売上合計	153,036 14.4 %	151,232 △ 1.2 %	185,886 22.9 %

(注) 上表はそれぞれの市場における売上高を示しており、9ページの所在地別セグメント情報の売上高(出荷元基準)とは異なります。

(3) 連結売上計上レートの推移

	2011年9月期 第2四半期累計期間	2012年9月期 第2四半期累計期間	2013年9月期 第2四半期累計期間	2014年3月期 第3、第4四半期想定レート	2014年3月期 通期想定レート
米ドル	79.74 円	79.41 円	98.86 円	95 円	97 円
ユーロ	113.72 円	100.54 円	129.98 円	125 円	127 円

(4) 生産比率の推移(台数ベース)

	2011年9月期 第2四半期累計期間	2012年9月期 第2四半期累計期間	2013年9月期 第2四半期累計期間
国内生産	12.6 %	11.1 %	10.9 %
海外生産	87.4 %	88.9 %	89.1 %

(5) 連結設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移

(単位:百万円)

	2011年9月期 第2四半期累計期間	2012年9月期 第2四半期累計期間	2013年9月期 第2四半期累計期間	2014年3月期 通期計画
設備投資額	5,820	4,055	5,865	15,000
減価償却費	3,474	3,549	4,573	8,000
研究開発費	3,978	4,039	4,360	9,300